

令和4年度阿倍野区区政会議 まちづくり部会における 令和5年度施策・方針に向けた主な意見等

令和5年度に向けていただきたい意見

- ・地域コミュニティづくり等、地域特性に即した地域課題の解決に向け、若い世代（大学生等）の参画を含めた人材育成等の支援について
- ・自治会、町内会の加入促進について
- ・地域活動協議会への支援の効果検証に基づき、全地域一律でなく、地域の実情に即した最適な支援を実施することについて
- ・世代関係なく、すべての方が楽しむことができるコミュニティ育成事業（あべのカーニバル等）の開催方法について

第1回部会（令和4年8月25日開催）における委員からのご意見等

○地域活動への若い世代の参画・人材育成の支援について

- ・地域活動への若い世代の参画、人材育成の支援について、具体的に区役所はどのようなプランを考えているのか。
- ・晴明丘地域では、3年ぶりの盆踊りの開催だったが、当日各ブースで高校生が手伝ってくれた。事前会議からの参加であれば、ハードルも高く意見も言いにくいかもしれないが、年1回の当日のみの手伝いとか、気軽な感じでの参加が地域活動への参画のきっかけになることを感じた。
- ・阿倍野区の魅力を発信している「あべのって」の活動で、学生部が新しくでき、若い方がまちや地域に絡みたいと思っていることに気づいてきました。何かまちと絡みたいという若者がいるのに場所がなく集まれなかったり、関われないという悩みがあることを知りました。そういう場合の支援についてわかりやすくPRしていただきたい。
- ・町会への加入勧誘をする中で、若い方は、町会に対してどんな魅力があれば入りたいと思えるのか、どのように感じているのか素朴な疑問がある。例えば、区役所の中でも区内在住の20代、30代の職員に意見をもらえれば、町会への勧誘や活動に対しても参考になると思う。

○自治会・町内会の加入促進について

- ・区役所作成の啓発チラシはどう活用されているのか、広報あべのの1面の「自治会・町内会に加入しましょう」の記事は受け取る側に伝わっていない。各町会の輪番制で、町会長や実際に町会で活動している方の記事を掲載してはどうか。啓発チラシを定期的にポスティングするしかないと思うが、啓発についてはどう考えているのか。
- ・広報あべのに一時は最終面に各地域の行事紹介があった。1面の部分とのつながりがあれば興味をもってもらえるのではないかと、改めて各地域あるいは町会の発表も入れていただくことをお願いしたい。

- 他市でも、入られない方が多く、理由は会費、会費を払って町会の役をする。メリットがないという考え方がある。広報紙に、「自治会・町内会に加入しましょう」だけではなく、町会費で防犯灯の維持しているなど、各町会の活動内容のアピールをして、みなさんに見ていただくというのが必要だと思う。
- 町会に加入しない理由を聞いたところ、町会のイメージが「何かやらなければならない」とか、「自分の母が町会でしんどい思いをした」など否定的なものである。町会の活動が見える形になれば、1人でも多くの方が入るのではないかなと感じた。

令和5年度に向けていただきたい意見

- 「あべの dakara (だから)」の効果的な発信など、魅力と活力にあふれるまちづくりを実現するための取組みについて
- 大阪・関西万博に向けて、地域住民や企業等との協働を含め、にぎわいをもたらす取組みについて

第1回部会（令和4年8月25日開催）における委員からのご意見等

〇おさんぽ map について

- あべの dakara の発信で、地域の大きい祭りのときなどにおさんぽ map を置いたら、絶対喜んで持って帰ると思う。
- おさんぽ map をたくさん作成してイベントで置いたら、みなさんが持ち帰り、家には絶対1冊あるんだぐらいの状況ができれば、よりあべのがPRされるのではないかな。
- おさんぽ map をいろんなところで手に取ってもらい、一家に1冊ある状況になればいいなと思う。とても内容が充実していて、すごくいいところがいっぱいわかるので、普及したいと思う。
- おさんぽ map は、情報だけでなくスタンプがあるおかげで阿倍野区以外の人やお子さんも一緒に楽しめる。QRコードが載っていると若い世代の方も情報をすぐ取れるし、お店がもっと載ってたら楽しいと思う。

〇魅力づくりについて

- あべの筋の歩道の活用で、常時あそこで何かやってることで人が集まってくれるのではないかなと思う。ターミナルをもう少し大きくとらえて、阿倍野・天王寺エリアの活性化に取り組んでいただけたらいいなというような意見も出ている。